

問1	ホウセンカの茎の断面を顕微鏡で観察したとき、道管と師管が束になった維管束が輪のように並んでいる様子が確認できました。この維管束における道管の特徴と位置について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 （2023年 宮城県公立入試 類似）			
	1. 道管は師管よりも茎の外側にあり、根で吸収した水や肥料分を運ぶ	2. 道管は師管よりも茎の外側にあり、葉で作られた養分を運ぶ	3. 道管は師管よりも茎の内側にあり、根で吸収した水や肥料分を運ぶ	4. 道管は師管よりも茎の内側にあり、葉で作られた養分を運ぶ
問2	葉の表側、葉の裏側、および茎からの蒸散量を調べる実験において、何も処理をしない場合の水の減少量は4.8gであった。また、葉の裏側にワセリンを塗って蒸散を防いだ場合の減少量は1.5gであった。このとき、この植物の「葉の裏側のみ」から蒸散した水の量は何gか。 （2024年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 6.3g	2. 1.1g	3. 1.5g	4. 3.3g
問3	一般的な陸上植物における、葉の気孔の分布の特徴と、そこから水蒸気が放出される現象の名称の組み合わせとして適切なものはどれか。 （2019年 山形県公立入試 類似）			
	1. 主に葉の表側に多く分布しており、この場所から水蒸気が放出される現象を呼吸という。	2. 主に葉の裏側に多く分布しており、この場所から水蒸気が放出される現象を蒸散という。	3. 主に葉の裏側に多く分布しており、この場所から水蒸気が放出される現象を光合成という。	4. 主に葉の表側に多く分布しており、この場所から水蒸気が放出される現象を蒸散という。
問4	小腸の内側の壁には、小さなひだ状の突起が無数に密集しています。この突起の名称と、その構造が持つ役割の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 （2022年 島根県公立入試 類似）			
	1. 名称は柔毛であり、表面積を広げることで養分を効率よく吸収する役割がある。	2. 名称は弁であり、吸収した養分が血管から小腸へ逆流するのを防ぐ役割がある。	3. 名称はひだであり、小腸の壁を厚くすることで消化管を保護する役割がある。	4. 名称は柔毛であり、消化液を大量に分泌して食物の分解を助ける役割がある。
問5	特定の条件が結果にどのような影響を与えるかを調べる際、調べたい条件だけを変化させ、それ以外の実験条件をすべて同じにして結果を比較する実験手法を何といいますか。 （2016年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 対照実験	2. 再現実験	3. 比較実験	4. 抽出実験
問6	オオカナダモを用いた実験において、光を当てたときに発生した気体に火のついた線香を近づけたところ、炎を上げて激しく燃えました。この現象が起こる理由を、生物学的・化学的な原理に基づいて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2017年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 光合成によって酸素が発生し、その酸素が線香の燃焼を促進したため。	2. 呼吸によって酸素が消費され、代わりに発生した水素が爆発的に燃えたため。	3. 光合成によって二酸化炭素が発生し、それが周囲の熱を吸収して燃焼を助けたため。	4. 光の熱によって水が分解され、発生した酸素と水素が混合して激しく反応したため。
問7	鉢植えのアジサイを用い、一部の葉をアルミニウム箔で覆って光を完全に遮り、残りの葉には十分に光を当てて数時間放置しました。その結果、光が当たっていた葉はしおれましたが、アルミニウム箔で覆った葉はしおれずに残っていました。光が当たっていた葉がしおれた理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2024年 岩手県公立入試 類似）			
	1. アルミニウム箔で覆ったことで気孔が開き、空気中の水分が葉に吸収されたため	2. 光によって気孔が開き、蒸散がさかんに行われて葉から水分が失われたため	3. 光によって気孔が閉じ、葉の内部に熱がこもって組織がしおれたため	4. 光によって蒸散が抑制され、根から吸い上げる水の量が極端に減ったため
問8	ヒトの体内で細胞の活動によって生じた有害な物質であるアンモニアは、血液によってある器官に運ばれ、毒性の少ない尿素につくり変えられます。この「解毒」の働きを担っている器官の名称として適切なものを選びなさい。 （2016年 愛知県公立入試 類似）			
	1. じん臓	2. 小腸	3. 肝臓	4. ひ臓
問9	植物を用いた蒸散の実験において、水面に油を垂らした試験管を用意し、一定時間ごとに水の減少量を測定しました。この実験において、水面に油を垂らす操作を行わなかった場合に起こる現象として、正しい説明を選びなさい。 （2017年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 植物からの蒸散に加え、水面からの蒸発によって水が減るため、実際の蒸散量よりも大きな値が測定される	2. 水面からの蒸発によって試験管内の温度が下がり、気孔が閉じて蒸散が行われなくなる	3. 油がないことで植物の吸水力が弱まり、蒸散そのものが停止してしまう	4. 水面から水分が吸収されるようになるため、実際の蒸散量よりも小さな値が測定される
問10	十分な光を当てた植物の葉をエタノールで脱色した後、ヨウ素液につけて色の変化を観察しました。このとき、葉のふちや中心部、葉脈の付近など、光が当たっていた場所がすべて青紫色に変化しました。この観察結果から導き出される考察として、最も適切なものはどれですか。 （2019年 北海道公立入試 類似）			
	1. 光合成は、二酸化炭素を取り込みやすい葉のふちだけで行われる	2. 光合成は、葉脈がある場所に限定して行われる	3. 光合成は、光が当たっていれば葉全体で行われる	4. 光合成は、アルミニウム箔で覆われた暗い部分でも行われる
問11	視覚刺激と聴覚刺激による反応時間の差異が生じる理由について、科学的な説明として正しいものはどれですか。 （2020年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 視覚刺激は光合成と同じ原理で化学反応を伴うため、音による刺激よりも伝達が速くなるから	2. 光は音よりも物理的な伝播速度が速いため、網膜に到達する時間が短縮されるから	3. 音は空気の振動であるため、鼓膜から脳へダイレクトに物理振動が伝わるから	4. 脳における情報処理の仕組みにおいて、聴覚刺激の方が視覚刺激よりも処理工程が少なく済む傾向があるから
問12	肺の内部がブドウの房のような微細な袋の集まりである「肺胞」という構造になっていることで、生命を維持する上でどのような利点があるか、最も適切な説明を選びなさい。 （2023年 香川県公立入試 類似）			
	1. 空気と毛細血管が接する全体の表面積が非常に大きくなり、効率よくガス交換ができる。	2. 肺全体の容積を小さく保つことができ、胸腔内の他の臓器を圧迫しないようにできる。	3. 吸い込んだ空気の温度を素早く体温まで上昇させ、肺の細胞が冷えるのを防ぐことができる。	4. 気管から入ってきた細菌やちりを、無数の袋に分散させることで無害化しやすくする。